

栗ヶ沢バプテスト教会発行  
Good News しらかば  
Vol.23 2023年4月号

〒270-0021  
松戸市小金原 2-1-12  
TEL 047-341-9459  
牧師 木村 一充

## 「イースターを祝う」

イースターとは、イエス・キリストが十字架に架けられて死んだ金曜日からその日を含めて三日目に、死人の中から復活した出来事を記念してお祝いする教会のお祭りです。

クリスマスと違って、その日付は毎年変動します。それは、イエスの時代の西アジア諸国が太陰暦を使用していたため、月の満ち欠けによる暦に従って祭りを祝ったからです。具体的には、春分の日あとの最初の満月の直後の日曜日がイースターとなります。ちなみに、今年は4月9日になります。

イースターという言葉は、春の女神（エオストレ）に由来すると言われます。春になり、冬眠していた動物たちが活動し始め、枯れていた植物も一斉に新しく芽吹くようになるという春らしいお祭りでもあります。

十字架上で死んだイエスは、その日のうちに墓に埋葬されました。翌日はユダヤの安息日であり、人々は遠くに外出することが禁じられていました。そこで、安息日が明けた日曜日の早朝、マグダラのマリアがイエスの墓を訪れました。すると、墓の中は空っぽでした。呆然とするマリアに、復活したイエスが姿を現わし「マリアよ」と声をかけられたのです。

キリストは死者の中からよみがえられた！これが新約聖書の信仰告白です。

この永遠の命への信仰が、今も教会を支えているのです。

木村 一充



木村牧師の礼拝メッセージ動画は  
栗ヶ沢教会 Youtube チャンネルで  
ご覧いただけます



### 集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 午前 10 時～
- 祈祷会 毎週水曜日 朝 10 時 30 分～  
夜 7 時 30 分～

※朝は Zoom と対面形式を併用  
夜は対面のみ

教会ホームページはこちら▶



バスでのアクセス方法は教会 HP でご案内しています

HAPPY EASTER

イースターの卵は、  
復活のシンボルです。

ヒナが殻を割って出てくる姿は、  
命そのものです。

そのため、一度は十字架上で死に、  
三日後に復活したイエス・キリストと重ねて、  
イースターには卵を用いてお祝いするのです。

教会にとってイースターは、クリスマス以上に  
大きな意味を持つお祝いの日です。

街中でイースターエッグの飾りを目にする機会も  
増えてきている今、  
ぜひイースターの本当の意味を  
思い出してください。

栗ヶ沢教会の集会のご案内

**イースター礼拝** 2023年 4月9日(日) 10時～

なぜ、生きておられる方を死者の中に捜すのか。  
あの方は、ここにはおられない。復活なさったのだ。

ルカによる福音書 24章5～6節



日本バプテスト連盟  
**栗ヶ沢バプテスト教会**

松戸市小金原 2-1-12  
TEL 047-341-9459 牧師 木村 一充